

スケジュール オープンキャンパス会場はC棟5階です。

	体験講義	研究室紹介	学科説明会	入試説明会	教員との相談	何でも相談	学長からのメッセージ		
	501教室	503教室	501教室	501教室	第3会議室	応接室	502教室		
10:30-		10:30~16:00 パネル式の研究室紹介がメイン。わかりやすく、優しく、笑顔で、皆さまにご説明します。 <参加研究室> ・システム経営学教室 ・食料自然共生経済学教室 ・動物栄養学教室 ・動物生理制御学教室 ・動物遺伝育種学教室 ・動物生殖学教室 ・動物生産化学教室 ・実験動物学教室 ・運動科学教室			10:30~16:00 大学の先生に直接聞いてみたいカリキュラムや研究のこと、授業のこと、進路のこと、資格のこと...。どんな質問でも受け付けますのでお気軽にご相談ください。	10:30~16:00 誰に聞いたら良いかわからないこと、奨学金のこと、入試のこと、就職のこと...。そのような相談をしたい方は、「何でも相談コーナー」にいらしてください。スペシャリストの事務員が皆様をお待ちしています。			
11:00-									
12:00-	12:15~13:00 ・10/30「鳥の栄養」 ・10/31「生物がもつ周期性」								
13:00-				14:00~14:30 動物科学科の概要を知ろう。			14:30~15:00 入試について理解を深め、これからの役に立てよう。		13:00~13:30 池本学長からのメッセージをお聞きください。
14:00-									
15:00-									
16:00-									

体験講義



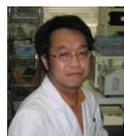
「鳥の栄養」

10/30

時間：12:15～13:00(45分間)
会場：501教室(C棟5階)

太田 能之 准教授
(動物生産化学教室)

鳥類は哺乳類とは全く別の進化を果たした動物で、栄養にもさまざまな特徴を持っています。しかし、医学の基礎研究につながりやすい哺乳類と異なりよくわかっていない点も多くあります。また、動物は餌の種類、消化吸収システム、さらには吸収後の栄養素の利用のしかたに違いがありますが、鳥類は代謝的食性が明らかにされていません。そこで、ニワトリにおける新しい栄養の話、さらにさまざまな鳥類の特徴についての最新の話をご紹介します。



「生物がもつ周期性」

10/31

時間：12:15～13:00(45分間)
会場：501教室(C棟5階)

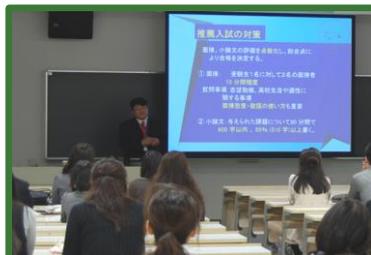
中尾 暢広 助教
(動物生理制御学教室)

生物は、一定の周期的な活動をしています。たとえば、多くの鳥類は昼間に活動し、ネズミやゴキブリなどは夜間に活動しています。このような周期的な活動は、生物が備えている時刻や様々な長さの時間を測る仕組み(生物時計)により起きています。我々の体にも生物時計が備わっており、睡眠の覚醒リズムやホルモン分泌などは周期性を示します。講演では、生物がもつ様々な周期性と生物時計について紹介します。



研究室紹介

「動物を学び、知り、探求する」動物科学科。9の研究室と英語学教室で構成されています。各研究室でどんな研究を行っているか、パネル式研究室紹介で、皆さまにわかりやすくご説明します。



学科・入試説明会

動物科学科ってどんなことが学べるの？などの疑問に対して、学科説明会でご説明します。

入試の傾向は？推薦入試の対策は？入試雑誌などではわからない情報を、入試説明会で解説します。



教員との面談

どんな勉強ができるの？どんな資格が取れる？卒業後の進路は？...などいろいろな質問・疑問を遠慮なく先生に聞いてみてください。動物科学科の先生も皆さまとお話できるのを楽しみにしています。